

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創立:1963年 3月 22日

会長 藤嶋 剛史

例会場:パレスホテル大宮

幹事 横溝 一樹

第2808例会 2024/02/05

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

発行日 2024/02/26

## 会長挨拶

「把手共行」



会長 藤嶋 剛史

本日は、韓国より第3750地区インターアクト訪日学生の皆様、またホームステイをお願いしている齊藤敏雄会員のご息女ご子息様、ようこそお越しくださいました。明日には帰国となります

が、本日の夜に送別会を行ないますので皆様よろしくお願いたします。ただ、大雪との予報も出ておりますので、行き帰りにはくれぐれもお気を付けください。

さて、2月1日に韓国訪日団が来日され、その日に第3750地区インターアクト委員会の皆様の歓迎会があり、3日のインターアクト協議会の後には交流会、本日も送別会と、元当地区のインターアクト委員であった横溝幹事と2次会まで参加し、本日もその予定です。



その交流の中で、第3750地区インターアクト委員会の委員長が「短い期間ですが、留学して帰国の時に帰りたいと泣く子どもたちを見ると、いつも本当にやって良かったと思う」と話していましたが、これは当地区のインターアクト委員の方に以前聞いたのとまったく同じで、国は違えどやはりロータリー同士、同じ思いなんだな、と感じました。

3日のインターアクト協議会は、当クラブの納涼例会や書き初め新年会にも参加いただいた若盛会長の松伏ロータリークラブさんの主幹でしたが、若盛会長は7年前に地区インターアクト委員長を務め、当時この日韓の交換留学事業を担当したエキスパートです。それも今回この協議会は、日韓ともに子どもたちのアトラクションも素晴らしく、よほど練習

を重ねたのがひしひしと伝わり、私や横溝幹事のほか感動で涙を流すものも多くいて、心洗われるひと時でした。その後の子どもたちの交流の場も素晴らしい工夫されており、布製ポーチに筆で文字を書く催しでは、当クラブが先日使用した布用墨汁の予備を提供させていただきました。松伏ロータリークラブさんでは20年ほどオーストリアと松伏の子どもたちの10日間の交換留学事業を行っているようで、その際も使用させていただきますと、感謝の言葉をいただきました。当日、若盛会長のご挨拶に「若い皆さんが外国へ留学することは、今後の皆さんの人生を豊かにします。だから、これからもどんどん外国へ出てください。そして、そんな民間の交流がきっと、世界の平和につながると信じています」とありました。素晴らしい言葉だな、と深く感銘を受けました。

今年度は当クラブでも多くの子どもたちが、訪日、訪韓することとなりました。ぜひ、それが子どもたちの素晴らしい未来と、平和への一助へつながることを願っています。

## ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

吉田 浩士 会員



## お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■韓国青少年訪日学生 ソク・ジヒョン様  
ジョ・ミンソ様、ジョン・カヨン様

■齊藤 敏雄会員  
次女 齊藤 ひかり様  
長男 齊藤 丞一郎様

(ご紹介: 副会長  
染谷 義一)



## 幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. 能登半島地震災害支援金についてご報告いたし

把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

